

平成30年3月7日

産業建設常任委員会会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成30年3月7日  
開会 16時39分 閉会 16時59分
- 2 場 所 幕別町役場3階会議室
- 3 出席者 委員長 野原恵子  
副委員長 東口隆弘  
委員 若山和幸 藤谷謹至 千葉幹雄 寺林俊幸  
議長 芳滝仁
- 4 傍聴者 内山美穂子 小島智恵 中橋友子 谷口和弥
- 5 事務局 事務局長 細澤正典 議事課長 林隆則 係長 遠藤寛士
- 6 審査事件及び審査結果
- 1 付託された陳情の審査について 別紙  
陳情第1号 高レベル放射性廃棄物の最終処分場の受け入れを拒否する決議を求める陳情書
  - 2 意見交換会の開催結果について  
資料の中身については、委員長、副委員長、事務局にて精査し、町長部局に意見を挙げていくこととした。
  - 3 所管事務調査項目について  
委員より、農地でのドローンを使った鹿の駆除について調査したい旨の意見が出された。その他の項目については、委員長、副委員長、事務局と調整の上決定することとした。
  - 4 その他

産業建設常任委員会委員長 野原恵子

## ◇審査結果

(16:39 開会)

○委員長（野原恵子） ただいまから、産業建設常任委員会を開会いたします。

本日は、前回の委員会で継続審査となっております、陳情第1号、高レベル放射性廃棄物の最終処分場の受け入れを拒否する決議を求める陳情書の、皆様のご意見をいただきたいと思いますが、前回の常任委員会で資料を皆さんのところにお届けしております。その資料も十分参考にいただきまして、皆さんからご意見を伺いたいと思います。ご意見のある方は挙手をお願いいたします。

東口委員。

○副委員長（東口隆弘） この陳情書の資料、地図、それから谷口議員の一般質問の資料等を読ませていただきました。それで、幕別町だけの問題ではないことになるであろうと。

もし、受け入れるようなことになっても本町だけの問題ではなくなるであろうし、ましてや、福島原発事故があったというようなことも受け、風評被害等も考えると、この陳情書のとおり、受け入れを拒否をするべきであろうというふうに自分は思います。以上です。

○委員長（野原恵子） 他にご意見のある方、いらっしゃいませんか。

藤谷委員。

○委員（藤谷謹至） 前回の産業建設常任委員会を休ませていただいたのですけれども。

資料をいただきまして、目を通して、陳情者の趣旨を十分に理解した上で、やはり北海道としても条例を制定しているわけですから、幕別町としても先ほど副委員長が言ったとおり、この陳情を受け入れて、核廃棄物の受け入れ拒否するという旨の陳情者の意見は十分理解するところでございますし、可としたいと思います。

○委員長（野原恵子） 他にご意見はございませんか。

千葉委員。

○委員（千葉幹雄） 今それぞれの委員からお話がありました。基本的には同じような考えを持つところでありますけれども。

ただ、私は今の段階でそういう話も何もない段階で、それに先駆けて最終処分場の受け入れを拒否するという決議をして欲しいということですから、理解はするのですけれども、今の段階で決議まで、点、点、点、点、なのですけれども。

ただ、最終処分場の受け入れをするか、しないかということになると、私はやっぱり、反対というよりも、賛成はできないという立場。方向性は同じですけれども、ちょっと言葉の表現があれなのですけれども、基本的にはではどうするのだと言われるとこの陳情書については、やむを得ないのかなというような気がしますけれども。

○委員長（野原恵子） 他にございませんか。

寺林委員。

○委員（寺林俊幸） 今回出されました、高レベルの放射性廃棄物の最終処分場の受け入れを拒否する決議を、というような陳情書でありますけれども、この陳情の趣旨については十分理解はできるというふうに私は考えるわけでありまして。

ただ、やはり放射能を含んだものについての危険性については、まだまだ、これからいろいろな形で公表されたり協議をされていくのだろうというふうに私は思うわけですが、今後の流れについてはしっかりと見据えていかなければならないですけれども、この陳情の内容については十分理解をできると、採択するべきものであるという

ふうに考えるところであります。

○委員長（野原恵子） あとは。

若山委員。

○委員（若山和幸） 私も皆さんと同意見でありますし、資料でいただきました、昨年9月の谷口議員の質問書の町長答弁も参考にしまして、その中で道条例の趣旨を尊重するという部分が大変私は大きいものがあるだろうと思います。私の意見も、この陳情書を可としたいと思います。

○委員長（野原恵子） 皆さんのご意見は全員が賛成というご意見でした。賛成の意見ですので採決を行います。

陳情第1号、高レベル放射性廃棄物の最終処分場の受け入れを拒否する決議を求める陳情書のこの陳情書に対しましては、採択することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○委員長（野原恵子） この陳情を採択することに賛成の方、全員でしたので、採択をしたいと思います。それでは、この陳情書に対しましては採択されましたので、そのようにさせていただきます。

それで、この決議文に対しましては、委員長と副委員長にて行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（よいの声あり）

○委員長（野原恵子） それでは、この委員会につきましては中継を終わらせていただきますので、中継が終わるまでしばらくお待ちください。